

B P 25

ニッテンの強みである
国産BPを25%配合



一度に
ビートパルプと
配合飼料を
給与!



ビートパルプ



ビートパルプ
オールペレット
イースト菌

給餌作業の軽減を目的に**ビートパルプと配合飼料(18-76)**を
1:3の割合で混合して製品化しました。

良質な**ビートパルプ**と配合の同時給与となり**作業効率向上**を図ります。
オールペレットのため**選び食い防止&ルーメンの安定化**へも寄与します。



ニッテン配合飼料

BP25



基本情報

用途	乳牛用配合飼料
C P	16
T D N	74
荷姿	20kg・500kg
形状	ペレット

BP25の特徴

一度にビートパルプと配合飼料が給与できるので、

- ①作業の効率化が図れます。
- ②タンク設置数を削減できます。
- ③選び食いを防止します。
- ④ルーメン内pHが安定します。

イースト菌を含有し、ルーメン内嫌気性菌数を増加させ、消化率を高めます。また、ストレスを軽減し、疾病に対する抵抗力を高めます。

ビートパルプの基礎知識

甜菜から砂糖を絞った後の残りがビートパルプと呼ばれ、牛の餌として利用されています。特徴は、トウモロコシやチモシー乾草と比べてペクチン含量が多いことです。消化速度が糖やデンプンと比べて緩やかで、ルーメン内の微生物によって分解されると、主に酢酸が生成されます。ルーメン内の揮発性脂肪酸の内、酢酸が優勢だとpHが6以上で安定します(図1)また、配合飼料とビートパルプを同時給与するとアンモニアの利用効率向上が期待できます(表1)

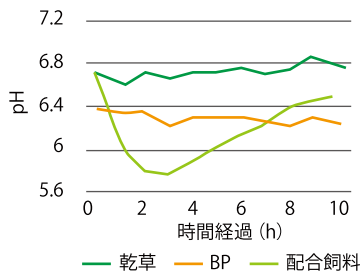


図1: ビートパルプ給与時のルーメン内pHの変動(和泉 1974) 乾草、ビートパルプ(BP)、配合飼料を給与した際のルーメン内pHの変化を測定したところ、BPは配合飼料と比べてpHの変化が少なく安定していました。

	給与飼料中 粗蛋白質含量 DM%	ルーメン内容液 アンモニア態窒素 mg/dl
乾草40% 配合飼料60%	18.7	9.8±1.5
ハイキューブ40% 配合飼料60%	18.7	14.0±0.9
ハイキューブ20%、ビートパルプ20% 配合飼料60%	17.7	8.6±2.3

表1: 配合飼料と各種粗飼料を同時給与した際のルーメン内容液アンモニア態窒素濃度(佐藤 1993)



日本甜菜製糖株式会社 飼料事業部

お問い合わせ Tel:0155-48-4103 Fax:0155-48-9607
ホームページ nitten-feed.jp

公式HP



Facebook



Instagram



公式キャラクター
「ミルテン」